



# —東北生産性本部—

## 第39回仙台シンポジウム 6月例会開催

### テーマ

「グローバル化時代を勝ち残るものづくりの要諦」  
～TOTOが大切にしてきたもの～



■ 6月例会（平成28年6月13日開催）

講師 TOTO株式会社 取締役 猿渡 辰彦 氏

『第39回仙台シンポジウム6月例会』は、TOTO株式会社 取締役 猿渡 辰彦 氏を迎え、約70名の参加を得て開催いたしました。

講演では、『TOTO株式会社は、1917年の創立以来、何度か会社存続の危機も経験したが、特に1948年には、労使間での闘争もあったものの、最終的には労使一緒になって会社を守って行こう、そして1962（昭和37）年には、創立以来の伝統を尊重し、将来にわたって企業活動の基調になるものとして、「奉仕の精神でお客様の生活文化の向上に貢献し、一致協力して社会の発展に貢献する」という『愛業至誠 良品と均質 奉仕と信用 協力と発展』を掲げた「社是」を制定し、これまで全社一丸となって取り組んでいる。

TOTOは、これまで2度ほど大きな経営危機があったものの、売り上げは順調に伸びている。

振り返ると、1964年の東京オリンピックへ対応するホテルでの浴槽設置が、従来の現場でのタイル貼りでは間に合わず、世界で初めて工場で製作し、現地で取り付ける「ユニットバス」を開発、さらに一時話題となった朝シャンに対応した、ゆったりとした「洗面ボウル」の開発、中国人も爆買いしている「ウォシュレット」、現在では、手が汚れているときや、いちいちハンドル操作をすることなく、先端のスイッチに触れるだけで、こまめに止水や節水にも役立つ「アクアオート」・「先端操作止水栓」などを開発も行ってきた。

常に『生活者の目線での商品開発への拘り』・『愚直なまでに技術への拘り』・『衛生陶器への拘り』を持って商品開発を行ってきた。

また、世界的な水不足問題に歯止めをかける対策として、トイレの洗浄水量に規制をかけている国が多数ある中で、「節水なのに潤沢・快適」をめざし、感性の世界と物理的量を数値化する「流体制御技術」と「感性工学」の融合した技術開発を行った製品開発を行い、すでにアメリカ、カナダ、中国などの海外で、「4.8L 洗浄便器」を販売し、アメリカや中国で行われた公式の大便秘器洗浄能力評価試験では、国内外の商品種が数ある中で、第1位・2位をTOTOの商品という結果となっている。

これでTOTOは海外でも安泰と思われがちだが、そうではない。

世界に認められた分、これから世界でより大きな企業がライバルとして立ちはだかることになり、より一層、厳しさが増してくる。今後も、生活者の目線と技術開発に拘りを持った商品開発に取り組んでいく必要がある。

最後に組織の上に立つ者として、日頃思っていることについて話させていただく。

人生には様々な出会いがあり、人はその出会いを心の年輪として成長している。樹齢 500 年の大樹の年輪を見ると、北向きには厳しい寒さに耐えた年輪が南向きにより密になっている。人間もこれと同じであり、リーダーは、さまざまな人と出会い、そして人(部下)へ常に影響を与えている立場であるということを忘れてはならない。

私は技術屋として、どの仕事にも手を抜かないという姿勢、また、人が考えぬかないことを考えぬいて、考えられないことを考え出す技術屋でありたいと常々思っている。これは自分の信条である。

また、人は心の年輪によって思うこと、発想することは様々。人はいろいろと自由に創造でき、それぞれの imagination を持っている。その感受性を大切にしていくことが人材育成には重要と考える。

モノづくりや人材育成は、1つの面から見るのではなく、多方面から見ていく発想を忘れてはならない。」と話されました。

以上のように、TOTO(株)のものづくりへの拘りや、リーダーの心構えについて解説いただき、大変有意義な講演会となりました。

## 平成 28 年度「第 39 回仙台シンポジウム」のご案内

\* 会場：仙台商工会議所会館 7 階 大会議室

7 月例会 平成 28 年 7 月 12 日 (火) 13:30~15:00

『中東問題と国際政治情勢』

講師：放送大学教授、国際政治学者 高橋 和夫 氏

8 月例会 平成 28 年 8 月 10 日 (水) 13:30~15:00

(日時が変更となりました。)

『参議院及び東京都知事選挙の検証と今後の政局』

講師：時事通信社特別解説委員 田崎 史郎 氏

9 月例会 平成 28 年 9 月 8 日 (木) 13:30~15:00

『アベノミクスの真偽を検証する』

講師：同志社大学大学院ビジネス研究科教授 浜 矩子 氏

11 月例会 平成 28 年 11 月 2 日 (水) 13:30~15:00

『最近の事象から見るコンプライアンスの在り方』

講師：中央大学法科大学院教授、辯護士 野村 修也 氏

12 月例会 平成 28 年 12 月 1 日 (木) 13:30~15:00

『2017 年世界の潮流を読む』

講師：一般財団法人日本総合研究所 理事長 寺島 実郎 氏

\* 会場は仙台商工会議所会館 7 階大会議室、時間帯は 13 時 30 から 15 時です。参加ご希望の方は、東北生産性本部 (TEL 022-261-0411) までご連絡ください。